

図30 塾・けいこごとをしている者（実人数）
(学年別・都市別)

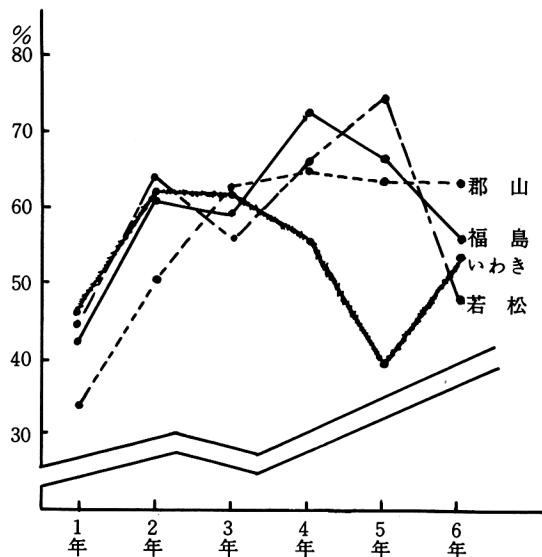


図31 塾・けいこごと（都市別・地区別）

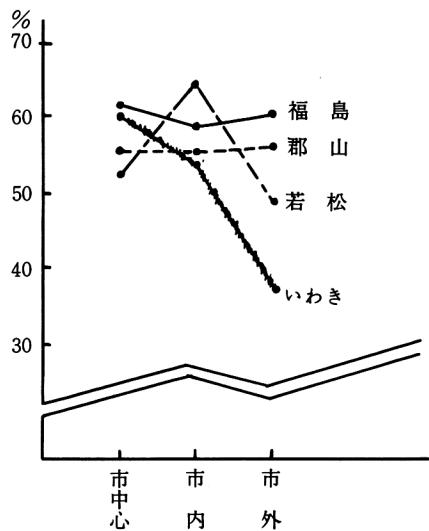
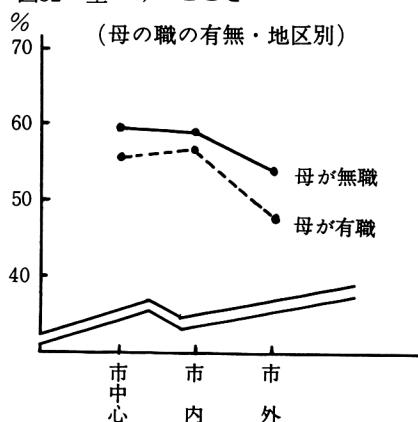


図32 塾・けいこごと



教師についている児童のうち、半数近くの8名が福島市在住のものであり、17名中の13名の者の母が有職であることも興味深い。しかもそれらの13名のうちの9名が市中心部、4名が市外地区在住の者であったことを付記しておく。

(11) 食べ物の好き嫌いについて

食べ物の好き嫌いについては、市中心、市内、市外の各地区についての有意の差はほとんど見られないが、学年が進むにつれて、好き嫌いは多少減少し、ほとんど好き嫌いが無いカーブが上昇していくという喜ばしい結果がわかった。ただし好き嫌いがあって困る者の数は、学年が進むにつれて減少しているように思えるが、そのカーブはあまり顕著でないように思われた。なお、男女の別による変化については図示しなかったが、差はまったく無いに等しかったことを述べておく。

図33 食べ物の好き嫌い（地区別）

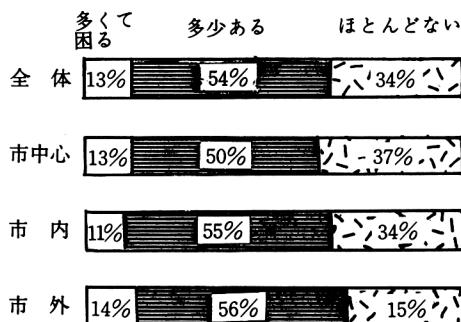


図34 食べ物の好き嫌い（学年別）

